△フエナゾールクリーム・▼軟膏　［外］

【重要度】　【一般製剤名】ウフェナマート　Ufenamate　【分類】抗炎症鎮痛皮膚疾患用剤
【単位】△10g/本［5%］，▼10g/本［5%］
【用法】適量を 1 日数回患部に塗布又は貼布
【透析患者への投与方法】常用量（1）
【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量（1）
【特徴】抗炎症作用は副腎を介さず，炎症部位に直接作用する．膜安定化作用あるいは活性酸素生成抑制作用など生体膜との相互作用によって発揮されるものと推測．
【主な副作用･毒性】発赤，そう痒，丘疹，接触皮膚炎，腫脹，潮紅，刺激感，びらんなど
【F】
【tmax】
【代謝】血中の 95%は未変化体として存在（1）
【排泄】尿中回収率 0.72%［ラット］（1）
【MW】337.34
【O/W 係数】
【更新日】20241009

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。